

# 「東京電力(株)福島第一原子力発電所の廃止措置等に向けた 機器・装置開発等に係る福島ワークショップ」の背景・目的

2011年3月11日 東日本大震災やそれに伴う東京電力(株)福島第一原子力発電所事故

福島県を中心とした東北地域

政府&東電&プラントメーカー

深刻かつ多大な被害

2011年12月 福島第一原発1~4号機  
冷温停止状態等が確認 今後廃止へ

2011年12月 政府・東京電力中長期対策会議で  
・「福島第一原発1~4号機廃止措置等に向けた中長期ロードマップ」  
及び「研究開発計画」を決定  
・進捗管理を行う場として「運営会議」及び「研究開発推進本部」を設置し、月1回の頻度で開催

もともと  
厚いものづくり産業集積  
(医療・福祉機器、  
輸送用機器、  
半導体関連産業)、  
高い技術力ポテンシャル

一刻も早い復興・再生が  
求められる

「福島第一原発1~4号機廃止措置等に向けた中長期ロードマップ」  
・ 30~40年の長期に亘る  
・ これまで経験のない技術的困難性を伴う課題が多い

技術シーズ

基本的考え方: 国内外の叡智を結集  
(国内外の優れた技術を早期かつ広範に取り入れていく)

技術ニーズ

